第33回日本行動医学会学術総会
ゲンテンカイキ 行動医学のキホンに立ち返る
会期：2026年11月28日（土）・29日（日） 会場：徳島県郷土文化会館（あわぎんホール）

第 33 回日本行動医学会学術総会　一般演題

演題番号	演題名
01	日本人裁量制労働者のバーンアウトにおける自己を危険にさらす働き方（Self-Endangering Work Behavior）の役割：ワーカホリズムおよびワーク・エンゲージメントとの関係
02	活動的音楽活動と軽度認知障害との関連：東温スタディにおける 5 年間追跡研究
03	オフィスワーカーにおけるセルフケア行動とウェルビーイングの関連
04	冠攣縮性狭心症の初期症状から診断に至る行動過程の特徴―症例文献の質的統合―
05	冠攣縮性狭心症の症状を有する者に対する看護師に求められる支援の検討
06	ADHDに対する非薬物療法の近年の研究動向-文献レビュー-
07	ストレス後の反すうが心拍変動回復の遅延を介して片頭痛に与える影響の検討―経過報告―
08	スマホアプリを活用した生活習慣病保有数における性格特性および睡眠時間との関連
09	A市における高齢者の食を通じた見守りのための宅食・弁当配達資源の現状調査
10	能登半島地震から2年後の心的外傷体験と食習慣
11	中高年女性労働者の睡眠状態と関連する要因 －セルフケア支援に向けた探索的検討－
12	医療系大学生を対象とした自分事化を目的とした心理教育導入プログラムの開発（1）―プログラム内容の報告―
13	医療系大学生を対象とした自分事化を目的とした心理教育導入プログラムの開発（2）－自分事化と実行意図の関連－
14	演題取り下げ
15	成人アトピー性皮膚炎患者の痒みに関する困難と心理的柔軟性の関連
16	外国人労働者が働きやすい職場環境づくりに関するインタビュー調査
17	爪コルチゾールの規定要因に関する包括的検討：デモグラフィック、爪特性、健康および仕事要因の解析
18	リエゾン・コンサル領域における心理職の思考・判断の要素の検討

19	主観的健康感と睡眠の質の組み合わせによる希死念慮の新規発生リスクの検討―中小企業労働者を対象とした縦断研究―
20	セグメント適合型ナッジメッセージに対する重喫煙者の印象評価と受診意向のセグメント差
21	地域における学習支援活動の大学生ボランティアによる評価と期待
22	職場での修復的対話サークル導入のための予備的検討
23	女子学生における母親との親密性と自己決定感および心理的ストレスとの関連―すまなさを伴う感謝の調整効果―
24	高校生における睡眠とウェルビーイングとの関連―セイバリングを媒介変数とした検討―
25	仕事の負担の変化と社会的支援は関連するかー職場における他者からの社会的支援の受領および他者への提供に注目して－
26	先延ばし行動を呈した休職男性への認知行動療法
27	アクセプタンス＆コミットメント・セラピーに基づくメンタルヘルスケアアプリのコンテンツ利用者における プログラム完遂率および受講前後の脱中心化関連指標の変化の予備的検討
28	ADHD、軽度知的障害等を持つ女性の生活行動の変容と社会参加の広がりの一事例
29	うつ病により4回の休職を経験したクライエントへのアクセプタンス&コミットメント・セラピーによる再発予防
30	関心期のパラドックス：食行動改善の行動変容ステージは尿中Na/K比を反映するか？
31	労働者を対象としたPositive Affect Treatment（PAT）の実施可能性および受容可能性に関するプロトコル研究
32	国内外における盗撮行為に対する心理的支援の現状と課題
33	大学生の日常生活における感情調整、社交不安および抑うつ症状の関連に関する生態学的経時的評価の実施可能性の検討